



「感謝と賛美」はリバイバルの鍵

すべてのことについて感謝しなさい。これがキリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(第一テサロニケ5：18)

代表

エルサレム杉澤

今月号の内容

- 巻頭メッセージ..... 1
- 感謝と賛美とリバイバルキャンプ... 2-3
- ミッションナリーズレポート..... 4-8
 - ・ U.S.A
 - ・ ブラジル
 - ・ ザンビア
 - ・ イスラエル
 - ・ チェコ
- 7部門会計報告..... 9-11
- 祈りのリクエスト／一般会計報告.... 12

写真右：感謝と賛美とリバイバルキャンプ(ロサンゼルス)にて講師：パウロ秋元牧師

5月18日～22日でアメリカチームがニューヨークとセントルイス、チェコチームが6月8日～12日の日程で派遣されます。アメリカは100の教会形成と世界宣教において重要な役割を担うと主から語られています。

チェコではチェコ語の「預言」(パウロ秋元牧師著)の本の完成、出版とともにラジオ出演や教会、伝道会の奉仕が予定されています。派遣における主の御心が完全に全うされるようお祈りくだされば幸いです。

イスラム過激派「イスラム国」(IS)が、リビアでキリスト教徒のエチオピア人約30人を殺害したとみられる映像を公開しました。すべては、2001年の9・11テロから始まりました。いま世界を取り巻くニュースは、黙示録時代の直前を感じさせられるものばかりです。特にイスラエルを中心とした中東情勢は、終末の時計の針と言われています。イスラエルの総選挙ではネタニヤフ首相の再選、続投決定に伴い、イスラエルとイスラム過激派ハマス率いるパレスチナ自治政府との紛争は避けられないでしょう。「アラブの春」以降の中東諸国の政変に始まった中東情勢は、イスラエル周辺国で過激な殺りくを繰り返す「イスラム国」(IS)を生み、他のイスラム過激派とも連携し勢力拡大を図っています。

イラン核開発問題もイスラエルにとっての脅威となっています。このように緊迫化するなかでイスラエルの孤立化は、聖書通りに進展しています。また、地球温暖化現象に伴う異常気象や深刻な干ばつ、北極圏での解氷現象、火山噴火や地震をはじめとした自然災害の規模拡大、同性愛や同性婚合法化問題など、黙示録時代の舞台は着々と整ってきています。

これから激しい迫害と困難な厳しい時代とともに世界規模のリバイバルが訪れます。「感謝と賛美」の教えは、リバイバルの鍵であるとともに重要な意味合いをもった特別な神の備えであることを覚え、忠実に実践に励み、働きと使命の全うに備えていきましょう。



感謝と賛美とリバイバルキャンプ

2015. 3. 16 ~ 2015. 3. 21

■ エリシャ出西義輝

(牧師・TLCCC 熊本アンテオケ教会)

感謝と賛美とリバイバルキャンプが3月16 - 21日に行われ、恵によって参加する事が出来ました。

2013年11月に召天されたマーリン師を偲ぶ会が行われ、感謝と賛美の教えを学びつつ、アズサリバイバルの発祥の地である米国ロサンゼルス、リトル東京にあるアズサ街とポニーブレアハウスでの祈り込み、賛美グループらによるハリウッドでの路上ライブ、米ゴスペル界のドクター・スティーブさんらを招いての『ゴスペルショーケース』等充実した内容でした。また施設の都合で今回で最後となったチャーチ・オン・ザ・ウェイのプレイヤーチャペルでの祈りの時も持たれました。

キャンプでは、早天聖会、毎晩聖会が持たれ特別賛美や宣教師の方達の生きた証等、恵みに満ちたキャンプとなり感謝しています。パウロ秋元牧師のメッセージで第一テサロニケ5章16 - 18節を通して感謝の教えは単純だが非常に深く幅があり特別な祝福があり、信仰を使う事、そして、問題自体に光を当て感謝することが語られました。

また感謝する事と聞き従う事は信仰の重要な柱であり、それと共に主に聞き従いたいとの願いが重要である事が語られました。最悪の中でも信仰と忍耐を持って感謝し従う事が重要であるとメッセージで語られました。リバイバルが始まりますが、感謝の教えと共に賛美を主が豊かに用いられるので賛美隊もまた感謝と共に信仰の土台を確かにするように語られ、受け取る事が出来ました。また特別講師の大川先生も第一テサロニケ5章16 - 18節から、いつも喜び絶えず祈り全ての事について感謝する事を語られ、聖書は新旧約全て読む必要があり、聖書の教えは難しくは無く、感謝する事をいつもする事が大切と語られました。ヨブが全財産と子供を失った時に「主のみ名は、ほむべきかな」と感謝し、2倍の祝福を受けた事を語られました。私も同じ2倍の祝福を語られていましたので喜んで受ける事が出来ました。

さて今回の感謝と賛美のリバイバルキャンプにはどうしても行きたいと言う強い願いがありましたが、状況は厳しいものでした。妻と二人で行く事を示されました。申し込む為の2万円も無い状況でした。

しかし、み言葉を通して語られました。『主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。』確信は有りませんでした。しかしアメリカに行くのは御心だから、祈り切る事が出来るならと信じて、不可能の壁に向かい、祈り始めました。しかも締め切り寸前では対応も厳しいので余裕を持って50万円与えられるように、祈りました。それも不思議に期待を持って祈る事が出来、希望を持って祈り期待する信仰が与えられました。御心の祈りは答えられると希望と平安の内に祈り求めました。ある日子約献金の電話が掛かりました。それも締め切り2週間前に与え

られ喜び躍り上がりました。祈りも求めたとおりであって教会の皆さんも心から喜んでくださいました。申込金の2万円さえないのに50万ですから、まさに祈りが聞かれ、信仰が引き上げられました。其の上、最近ゴスペル教室で救われ2月に受洗したばかりの姉妹と其の娘さん(中一)の二人も一緒に行く事になり、心から主に感謝を捧げました。

そして成田国際空港において出発間際に、リュックに入れたはずのパスポートが見つからずあわてましたが、感謝をしながら必死に探しました。この事も感謝と賛美についての語り掛けと受け取ることが出来ました。今回特にプレイヤーチャペルが最後になると聞いていたので、示しを受けたので、必ずプレイヤーチャペルで祈り込みたいと思っていました。プレイヤーチャペルは初めてではありませんが、約20年前は、何も解らず行きましたので、今回しっかりと祈り込みたいと願って行きました。また毎晩行われる聖会に於いても、毎晩司会をする事になり、特別な祝福であったと感謝しています。

また、教会の礼拝でも前に立つ事は無かったのですが、行きの飛行機の中で交わりが開かれた福岡のS牧師の導きで、聖会とハリウッドの路上で賛美する事が出来ました。特別な恵みを受けることが出来ました。家に帰ってからも1日中賛美を続けてうるさい位だったと聞き、その恵みを感謝しました。

また、帰ってみると『海外宣教と共に教会は急成長する』と語られていましたが、まさに其の通りに、新しい姉妹が(鹿児島)礼拝に出席され、そのままオンライン会員となり、祝福を受ける事が出来ました。また、この人が礼拝に来る事等無いと思いつつ、とりなしていた70歳代の男性が突然礼拝に出席され、熱心に耳を傾けておられました。未だ救われてはいませんが驚いています。その他にも、長い事試練で落ち込んでいた方の信仰が一気に回復したり、次々と新しい事が始まっています。まだまだ小さな事ですが海外宣教と共に教会が急成長すると言う預言の言葉の真実を見て励まされ、さらに海外宣教に信仰の足を踏み出すように示されています。いよいよ収穫の時が来ましたが、最も大切な海外宣教の為に祈り信仰の足を踏み出したと祈っています。主に栄光をお返しします。ハレルヤ!



■浅野直子 (TLCCC ニューヨーク教会)

3月18日～3月21日、ロサンゼルスで行なわれた感謝と賛美とリバイバルキャンプに参加することができました。お祈りをありがとうございました。

このキャンプ直前の礼拝の中で、パウロ秋元牧師がこのキャンプには神の手があり、導かれ方、働きの進展の仕方の素晴らしさについて語られました。簡単にまとめますと、マーリン・キャロザーズ師から年に一回セミナーを受けるようになると神に語られ、本当に感謝と賛美の世界的な器から毎年一回、感謝と賛美を教えていただくようになった。それから感謝と賛美がリバイバルのポイントであり、カギであるとわかってきた。以前、このチームはレンタカーで移動していたので、ハラハラするようなこともあったが、教会に旅行社の人がいて、バスで移動、ホテルで行なうことになった。そこしかないというホテルが、アズサストリートのすぐ脇にあり、アズサリバイバルというヨエルの預言の成就の御霊の賜物の働きの始まりのあった教会があった場所であった。そこがまたリトル東京の場所でもあった。特別な霊的な意味合いのある所に私たちが導かれていると語られました。

2013年11月にマーリン・キャロザーズ師が召天され、マーリン師のおられないキャンプはさびしかったのですが、リバイバルのポイントが示されてきたキャンプです。2月の白馬スネルゴイキャンプに今年はいけなかつた時点で、感謝と賛美とリバイバルキャンプには行きたいという願いがあり、祈っていました。今回、チームが予約していたホテルの最後の部屋に入ることができ、夫婦で参加できた恵みに感謝しています。2日目朝からプレーヤーチャペルでの祈り込みのグループに参加し、チャペルで色々と自分の弱さや欠けを感謝する祈りと悔い改めが導かれ、そのままいいと言われている気がして、涙が止まりませんでした。お昼になってミッションスタッフの方を通して、ないと思っていた証の奉仕を頼まれ、少し焦りましたが、午後祈っていくと、自分が感謝の祈りを通していかに支えられてきたか、そして今の自分がいる事を覚えさせられました。翌朝の聖会の証の時にこのような内容を語りました。何年も前に自分が一番厳しい時期があり、神様にもう用いられないのではないかと思います、祈ることができずにいたが、感謝をしていっただけなら祈ることができ、感謝の祈りなら祈ることができることわかり、そのうちに希望が私のうちに湧いてくるようになった。それから、奉仕に復帰し、結婚という形で

ニューヨークに遣わされ現在に至っています。改めて年月を数えてみると、奉仕に復帰してから、7年目に入ったところで「遣わす」との御言葉を示されました。最悪の所から、神様に留まり続けることができたのは、教会の恵み、そして感謝の祈りが私の信仰を支え、神は報いてくださるお方だと信じて奉仕をし続けてきたことを思い出します。

神を愛し従う者に、神はすべてのことを働かせて益としてくださる、というローマ8章28節の御言葉と、すべてを感謝する、という第一テサロニケ5章18節の御言葉が、今回自分で証をしながら、本当にそうであった、と改めて、神様の真実に感謝し、主を誉めたたえました。3日目と4日目はボニーブレアハウスでのお祈りに参加しました。特に4日目、祈ると強い御臨在を感じ、主にまず語られたのが、「心配するな」でした。その時は本当に主が共におられるのに、なんで心配する必要があるのかと感じました。しかし、御臨在を感じない時でも御言葉は真実だから、信仰を働かせてゆく必要があるのだとも思いました。そして、ニューヨーク教会のメンバーの方々のためにとりなしの祈りをすると、世界にいる方々にも目を向けて祈っていくようにと語られた気がしました。

ブラザー・スティーブを迎えてのゴスペルショーケースでは、賛美隊のグループ10チームが賛美を歌い、各チームとも、祈り込まれたことがわかる、御臨在のある心に響く賛美が捧げられました。パウロ秋元牧師及び、東京カルバリーチャペルの大川従道先生が参加くださり、メッセージを語ってくださり、多くの語りかけを受けました。また、カナダのバンクーバーから息子さんと参加されたMさんとお話する機会がありましたが、月刊誌・雲の間にある虹をかなり前に読んでおられ、最近では東京アンテオケ教会のオンライン礼拝に参加され、励まされておられるとのことでした。最終日には、本当に来てよかった、と仰って喜んでおられました。

感謝の働き・賛美の働きの進展、他教会の牧師先生方との関わりの進展、出版・インターネット等が用いられている具体的な実も見せていただき、リバイバルに向けて主が働きを力強く進めてくださっていることを実感しました。全てを益として働いてくださっている主に、すべてを感謝して、祈りながら忍耐を働かせ、主に従ってゆきたいと思います。主に賛美と栄光をお返しいたします。

ミッションパートナーを募集しています！

聖所から流れ出る水ミッションでは、祈りと献金（毎月一口1,000円以上）をもって、海外宣教の働きに加わっていただく、ミッションパートナーを募集しています。現在、当ミッションからは、アメリカ（NY、ロス、ハワイ、デンバー、サンディエゴ）、ブラジル（アラサトゥーバ）、イスラエル、ザンビア、チェコに宣教師・奉仕者を遣わし、各地での教会の働きがなされています。これからも、神様により、リバイバルの働きに向けて、世界の5大陸において教会設立がなされることが語られています。この、海外宣教全般の働きを支えていくために、当ミッション事務局を運営していく上で、さらに多くの祈りと献金を必要としています。ぜひ、海外宣教の働きに重荷をもたれた方は、ミッションパートナーとして登録していただき、祈りと献金をもって、海外宣教に加わっていただきたいと思っております。重荷を持たれた方は、東京事務局まで、電話、ファックス、又はメールでご連絡いただければ幸いです。（又、主の十字架クリスチャンセンターの方は、各教会で登録を受け付けています。）

U. S. A アメリカ合衆国

■ダニエル浅野 (TLCCC ニューヨーク教会牧師)



ハレルヤ、主の御名をほめたたえます。皆様のとりなしのお祈りとご献金を心から感謝いたします。

アメリカは来年の大統領選に向けて、立候補

者の出馬表明が話題になりつつあります。既に共和党から3人が名乗りを上げ、4月13日は民主党からヒラリー・クリントンが出馬を表明、ここアメリカでは、国家的最高指導者として女性が導かれる可能性が出てきています。

ところで、3月最終の礼拝日、礼拝場所をお借りしている、英語学校のオフィスを移動する事になったと告げられました。一瞬、驚きましたが、引き続き新しいオフィスに移ってからも、このまま使ってくださいとの事でした。新しい場所も、マンハッタンの中心地で、マジソンスクエアガーデンに近い、さらに交通の便のよい所です。主と韓国のクリスチャンのオーナーさんに感謝しています。

そして早速、4月に入って復活祭の礼拝の日から、新

しい場所で礼拝を捧げることが出来ました。しかし、オフィスの工事がなかなか捗らず、引っ越しした荷物も置き場がなく放置した状態で置かれ、ただ礼拝場所として使っている教室だけが、整えられていました。しかしまだプロジェクターも、PA機器、Wi-Fiも整えられていません。5月アメリカチームを迎えての聖会は、この場所をお借りすることを考えているので、速やかに工事が完了して、御心ならここで聖会が行われるよう、チームを通してアメリカの御心の新しい働きがなされますようお祈りを願います。

<祈りのリクエスト>

1. 祈りの強化、主に聞き従い、御心を行なえるように。
2. 5月アメリカチーム、2回のニューヨーク聖会のため
3. インターネット・賛美隊の働きのため
4. 御心のメッセージ、オンライン礼拝のため
5. 御心の方々（まず20人以上）、奉仕者が集められるように
6. 預言クラス、御霊の賜物の働き、教会学校のため
7. 御心の関わり、ユダヤ人との関わり。全米、中南米、ヨーロッパの働きのため
8. 健康、経済、事故、テロからの守りのため

●ニューヨーク教会 HP

<http://tlccny.astone.tv/>

■フェイス佐々木 (TLCCC ロサンゼルス教会牧師)



ハレルヤ！主の御名をほめたたえます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝致します。

ロサンゼルスの地にて行われました「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」を通して、ロサンゼルス教会の賛美隊の働きが大きく前進しました！今回、初めて主に導かれて賛美グループ「キングス・チルドレン」がハリウッドで路上賛美

をする機会を持ち、ゴスペルショーケースでも賛美を捧げることが出来ました。賛美隊としてのお祈りの重要性が語られている中、更に賛美隊としての意識を新たに、主の深いご臨在を求めつつ、主のみ働きを成して行きたいと心から思われております。私たちの賛美グループに新しい名前が与えられることも示されていますので主に期待しています！

ロサンゼルス教会所属でミズーリ州在住のグレース姉妹と神のしもべ長崎教会の木原喜びさんが、キャンプ後もロサンゼルスに滞在されて、3月22日、2

3日のロサンゼルス教会の日曜礼拝と月曜礼拝に出席して下さいました。皆さんのキャンプのお証し、そして木原喜びさんの特別賛美もとても素晴らしく恵まれました！キャンプ全般を通して、教会の1人ひとりの信仰が引き上げられ、ロサンゼルス教会がとても強められましたことを主に感謝しております。

4月からの新しい歩みも主の御心を成して行けますようにどうぞお祈り下さい！

<祈りのリクエスト>

1. 徹底して祈り、聞き従えるように
2. 収穫のための働き手が速やかに起こされるように
3. 霊の賜物の働き（癒し奇跡など）のために
4. 賛美隊・ITの働きのために
5. 感謝と賛美の徹底のために
6. 健康、危険からの守りのために
7. 教会・個人の経済の満たしのために
8. 引越しの為に（教会事務局・牧師宅）
9. 速やかに英語力が引き上げられるように

●ロサンゼルス教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccla/>

北米部門の宣教師の保険加入のためにお祈りください

北米宣教師の保険料のためのお祈りとご献金を本当に有難うございます。ダンケン里子牧師の医療保険の必要は満たされました。どうぞ引き続き、フェイス佐々木牧師の医療保険の必要が満たされるよう、お祈りとサポートをよろしくお願いいたします。

■ 瀧野真弓 (TLCCCハワイ教会牧師/TLCCCロス教会協力牧師)



主の御名を崇めます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝申し上げます。

”感謝と賛美とリバイバルキャンプ”のお証しになりますが、3・4日目のプログラムとして、ハリウッドの路上ライブとボニーブレアハウスでのお祈りが予定されておりました。

私は、両日共にボニーブレアハウスに行く予定をしておりましたが、不思議なことに、急遽ハリウッドへの送迎のご奉仕が与えられた為、午後からハリウッドに行き、4日目の午後はロサンゼルス教会の賛美隊：キングスチルドレンとして6曲、賛美させて頂く事ができました。キャンプの備えの中で、もし導かれるのであればハリウッドで路上賛美をさせて頂けるようにとお祈りしておりましたが、その恵みに預かり主を誉めたたえました。

また、その日の夜の集会では、スティーブ氏等をお

迎えて、10チームの賛美隊によるゴスペルショーケースが行われ、そうそうたるチームが参加された中で、主の憐れみによって、私もキングスチルドレンの一員として、「Jesus, my Savior」を賛美させて頂く事ができました。賛美隊としても神様から多くの励ましを受けました事を、主に心より感謝しております。

最後に、ハワイの働きのために、現地でご奉仕しておられますY姉妹のご健康のために、引き続きお執り成しを宜しくお願い致します。

〈祈りのリクエスト〉

1. 徹底した祈り聞き従いのために
2. 徹底した感謝・賛美・喜びのために
3. ハワイ教会の働きとY姉妹の完全な癒しのために
4. ロサンゼルス教会の協力牧師として御心が成せるように
5. 新年度のみ心の歩みを成していけるように
6. 速やかな英語力の引き上げのために
7. 身体の完全な癒し・安全・経済のために

●ハワイ教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccchawaii/>

■ 上館 千恵子ジョンソン (TLCCC デンバー教会牧師)



主イエス・キリストの素晴らしい御名をほめたたえます。皆様のとりなしのお祈りと尊いご献金を感謝いたします。

デンバーはすっかり初夏のような気候で、とても心地よい日が続いております。

ルイジアナへの移動のため、いろいろな準備を進めている中で、元夫の父親と私の父親が相次いで亡くなりました。昨年夏に、「家族・親族への伝道のために日本に行きなさい」と示され、特に父親の救いのために行くという思いが強く、「これが最後になるかもしれない」と思っていました。ゴスペルコンサートをするように導かれ、やりましたら、神様のご臨在が豊かに現されました。その後、父がイエス様を信じる祈りをしました。死ぬ前に、大変苦しんだそうですが、死に顔はうれしそうに笑っていたそうで、天国の確信が与えられています。

また、2003年に元の夫が亡くなった後、向こうの家族との間に問題が生じ、11年間会っていませんでしたが、元の夫の父親の葬式で、向こうの家族と再会し、和解が導かれました。ルイジアナに行く前に、このような状況が導かれたのも、神様の最善のご計画のうちと思っています。皆様のとりなしのお祈りを心から感謝いたします。

〈祈りのリクエスト〉

1. 祈り聞き従いの徹底のため
2. 礼拝出席者と奉仕者が与えられるように (特にCSの奉仕者)
3. みこころの礼拝場所がすみやかに見つかるように
4. ゴスペル・ワークショップが実現するように
5. 賛美隊の働きのために
6. 英語力が強められるように
7. 健康管理のために

●デンバー教会 HP

<http://users.astone.co.jp/denver/>

■ ダンケン里子

(TLCCC 賛美の柱サンディエゴ教会牧師)



PTL!主のみ名をほめたたえます。皆様のとりなしのお祈り、尊い献金を心より感謝いたします。4月です。新しい歩みと語られる中、今使用している礼拝場所の更新が近づいています。保険をかけ、必要な書類を全

部集め、「Good to go!」と思ったのですが、書類の一部が抜けていて、2週間のブランクを余儀なくされてしまいました。感謝です!ですが、失敗も益としてく

ださり、再び進み行く前に祈りこみのときが与えられています。445名というサンディエゴ教会の今の現状からは信じられない人数が収容できる場所が開かれ、神様はそれを満たすと語られました。私たちはビジョンを離さず、信仰をもって進み続けなければいけません。またT伝道師が率いる賛美隊ですが、どうやらチーム名が与えられたようです。その名も「モルデガイ!」とってもクールな名前です。新曲も詩篇53から練習中です。

さて最後に恒例の「えしゆるん日記」です。サンディエゴに暮らしていて素晴らしいことはその気候。その気候の為か、虫をあまり見ません。特にゴキブリとは無縁。快適ゴキブリフリーライフなのです。娘は生ま

れてからこのかた生ゴキブリを見たことすらありません。でもそれを覆すことが起こったのです…。スカイプで日本にいるT牧師とボーカルレッスンをしていたその夜。その晩「全てが益」になるを練習。God is working for my good～と賛美する娘の足元を何か黒いものがさっと横切ったような。それに気がついた娘も「蜘蛛」だったと思うと。怖いけどレッスン時間も限られている。あとでよく見て見ましょと気を取り直し。再びレッスン開始！

God is working for my good God is working for my good～そうだその通りだ！と感動しながら賛美する娘も聞いている私も曲に入り込んでいた時、その足元には「巨大なゴキブリが！」ゴキちゃんもうっとりしながら、娘の足元に寄り添い賛美曲を聞いているような。それに気がついた娘が絶叫し、手元にあった、そ

れしかなかったので仕方なく、風の響きの歌集にて叩き殺し、事件は解決。生まれて初めて見る物体に、娘はただ唾然。それからこの曲を歌う度になぜか足元をチェックするえしゆるんでありました。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い
2. 感謝と賛美
3. 賛美の働きの為
4. 賜物の働きのため
5. 御心のインターネットの働きのため
6. 語学力のため
7. 教会成長のため、礼拝場所のため
8. 娘のいやし
9. 新しい御心の仕事、また結婚の為

●サンディエゴ教会 HP

<http://astone-blog.jp/sandiego/>

Brazil ブラジル

■お知らせ(ミッション誌編集部より)



主の御名を賛美します。ブラジルの宣教師であったベテル森原牧師のために、いつも皆様のお祈りとご献金をいただきまして、本当にありがとうございます。

森原牧師は、3年ほど前から、体調不良のためブラジルから日本に一時帰国して療養に努めて来られましたが、今の段階ではブラジルへ戻るのが難しい状況にあると連絡が入りました。大変残念ですが、このたび本人の希望と申し入れにより、ミッション誌の宣教師レポート掲載終了、森原牧師宛の個人献金の受付の終了をさせていただく事になりました。

今までの皆さまの温かいご支援を心より感謝申し上げます。また、引き続き病気回復のためにお祈りをいただけましたら幸いです。

■松本弘子

(TLCC サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会)



主の御名を賛美します。皆様の尊いお祈りと捧げ物をありがとうございます。

空を見ると、秋を感じる今日この頃です。去年の10月ごろ、スーパーで日系のカチアさんと知り合いました。カチアさんはバプテスト教会の会員で、ご主人が担当する家庭集會に私を招待してくださり、短い時間、証しする機会が与えられました。二人とも日本でイエス様を信じて、教会で出会ったのだそうです。4月中旬に彼らを誘って、グアラペスの児童養護施設の土地を見に行きました。彼らにとっては突然でしたが、「風のひびき2集」から5曲を日本語で一緒に歌ってくださり、土地が神様のために用いられるように祈る時が与えられました。

さて、私はブログを書いています。そこに私の写真を出していたので、読者の方が繁華街で私を見つけ、声をかけてくださいました。日本人の方で、アラサトウバというキーワードでインターネット検索をされていたところ、私のブログを見つけてくださったのだそうです。電話番号をくださったので、メールアドレスを交換したり、その後、何度か電話で話しました。さらに御心のことを話すことができるように、そして、

イエス様のことを話すことができるようにと祈っています。

<祈りのリクエスト>

1. 健康のため、危険からの守り、日本の家族の救い(関東なので、地震の中で守られるように)
2. 御霊の賜物の働きのため
3. インターネットの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. サンパウロとリオデジャネイロの働きのため

●ブラジル教会 HP

<http://astone-blog.jp/brazil/>



Z a m b i a ザンビア

■シオン桜子ムタレ (TLCCC ザンビア教会)



ムリシャーニ
(お元気ですか) ?

皆様のお執り成しのお祈りと、尊い捧げ物に、心から感謝申し上げます!

アフリカ各地で様々な混乱が起き

ています。

南アフリカでは、雇用機会、経済格差の不平等への不満が爆発した形で、在住外国人へのリンチ、商店の襲撃が横行して、アフリカ全土で大きな問題になっています。

それに便乗(?)して、ナイジェリアを拠点とするイスラム過激派テロリスト集団“ボコ・ハラム”が突然、「南ア政府がこれ(2009年来、ナイジェリア人が同じ理由で約15,000人殺害されてきている)に対して何もしないのならナイジェリア、ニジェール等にいる南ア人を処刑する」と、4/16に声明を出しました。

ケニアでは4/2に、大学がアルシャバブというイスラム過激派の襲撃を受け、クリスチャン学生148人が殺害されました。

ザンビア教会では、世界中の迫害下にある教会、兄弟姉妹のため、また、殉教の備えのために祈りを捧げています。

スコットランド人の宣教師が私たちの奉仕に加わっています。ストリートキッズへの重荷が与えられていて、宣教と弟子化訓練を共に進めていきます。

<祈りのリクエスト>

1. 聞き従いのために。
2. ザンビア人と、ザンビア在住の外国人の救いのために。
3. 教会設立のための土地と建物が与えられるよう。
4. それまで、会堂の賃貸料が満たされるよう。
5. PA機器と楽器(キーボード、ドラム、エレキギター、サクソ、トランペット等)が与えられるよう。
6. 賜物の働き、特にいやしが進むよう。
7. さらにメディア(TV、ラジオ、新聞)を通じた働きが進むよう。

●ザンビア教会 HP

<http://tlccczambia.jimdo.com/>



Israel イスラエル

■B. N.

バルハ・シテム! 主の御名をほめたたえます。いつもイスラエルの働きのために祈り捧げて下さることを感謝しています。現在イスラエルは過ぎ越しの祭りが終わり、今度は67回目の建国記念日が近づいてきています。あちらこちらでは、建国記念日セールをやっているところが多く、どこへ行っても67%引きとなっています!

ところで、前回いろいろな方々との出会いがあり、相談を受けて祈ったりしていることをお伝えしましたがさらに、最近では今まで長い間連絡が途絶えていた方々からの連絡があり、今まで祈ってきた人達への救いの祈りはまだ継続しなければいけないと思われています。

しかし、一方で相談を聞いて祈ったり、伝道をしていても、とてつもない頑丈な壁の前で伝道している感じがしており、特にユダヤ人の方々においては、祈ったり、話を聞いてくれてうなずいてはくれるものの、神様は信じているけれどイエス様のことになるとどうしても顔を曇らせます。

そんな姿や態度を見ると、結局は信じてくれないの

だなと感じてやっぱり無理なのかなと思ってしまい、落ち込むこともあるのですが、そんな時にふと人の救いは神様しかできないみわざなのだと思い起こされ、私がやることは神様がやれと言われることだけをやっているのならば良いのだと気づかされ、反省したりと日々多くの刺激と訓練を受けています! 神様には不可能なことはないと信じてこれからも日々祈り主の御心をまっとうしようと思っています!

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い、主の御心だけを行うことができるように
2. 御心の方々との出会い、関わりが開かれるように
3. エルサレム、テルアビブ教会の働きのため、また奉仕者が与えられるように
4. 経済的な必要のため
5. テロ、事故など危険からの守りのために
6. 健康のために
7. 賛美隊のために
8. 賜物が開かれ具体的に用いることができるように
9. 息子の斜頸が完全に癒されるように

Czech チェコ

■マレック&サリー ヤクサロジェノバー (TLCCC プラハ教会)



アホイ！皆様の尊い
とりなしのお祈りと献
金を心から感謝致しま
す！

4月最初の日曜日、マ
ラナタ教会のイース
ター礼拝に招かれ、風
の響きの歌集から日本
のゴスペルソングを披

露する機会が与えられました。歌う前にこの教会の牧師や長老たちがわたしたちの今後の働きのためにみんなでお祈りしてくれて、感動して思わず涙が出てしまいました。とても祝福されました。また午後の食事会には前日に突然だめもとで誘った日本人の私の友人が来てくれたり、ずいぶん前に誘ったのですが返事がなかったのだから来ないものと思っていた日本人の家族が来てくれたりと結構日本人が集まり、マラナタ教会のチェコ人の兄弟姉妹たちと楽しい交わりのときを持つことができました！ハレルヤ！6月に日本からチェコ宣教チームが遣わされることが確定し、スケジュールを立てながら驚くばかりの展開になってきています。チェコで初めてプラハ以外の都市、ブルノでの初の聖会が確定しました！しかもわたしたちのチームのためにポスターやビラを作って大々的に宣伝をしてくださるそうで、なんだかすごいことになってきています。またパウロ牧師の預言の本のチェコ語版がまもなく出版されることになり、その宣伝もかねてパウロ牧師にラジ

オ出演の依頼がきました。

また去年外部奉仕をさせていただいたチェスケーブデ
ヨビツェとトシェボンの町の2つの教会からもチー
ムにぜひ来てほしいとのことだったのでスケジュール的に無理なのでその旨を告げたら、なんと彼ら
がわたしたちの聖会に参加するためにわざわざプラ
ハまで来てくださることになったのです！多くの兄弟
姉妹が預言の本の出版を心待ちにしています。

どうぞこの本の出版に主の栄光と完全な守りが最後までありますようにお祈りください！ではアホイ！

<祈りのリクエスト>

1. 主の御心に聞き従えるように
2. 御心の人への伝道が開かれ、実行できるように
3. プラハ教会に更に人が集められ、奉仕者及び奏樂者が建て上げられるように
4. 救われた友人たちの信仰が正しく成長し、教会につながるよう、また中傷、批判の霊から守られるように
5. 主人、マレックの勤務先での仕事が忙しくなりすぎないように
6. マレックのお母さんの病の癒しのため（椎間板の損傷からくる腰痛）
7. マレックとともに更なるポーランド宣教、他の国への宣教が開かれるように
8. ロシアのメシアニックジューの牧師と彼の教会との御心の関わりのため
9. プラハ教会の賛美隊の働きが祝福されるように
10. 6月のチェコチームが豊かに用いられ、祝福されますように